第10号

体協だより スポーツ高岡

第８回　高岡市民体育大会 冬季競技

第８回高岡市民体育大会の幕開けとして、スキー競技・スノーボード競技が２月10日㈰に極楽坂スキー場で開催された。

降りしきる雪の中、小学１年生から60歳代までの選手約70名が、各部門別にタイムを競いあって日頃の練習の成果を発揮した。

また、アイスホッケー競技が、２月22日㈮に富山スケートセンターで行われ、白熱した試合が繰り広げられた。

平成24年度　高岡市スポーツ少年団大会

高岡市スポーツ少年団大会は12月２日㈰、高岡市民体育館で開催され野球、サッカーなど、12競技60団の総勢1,200人が参加した。

式典の前に、伏木錬成館によるアトラクションが行われ、華麗なバトントワリングで華を添えた。

式典では山口正志本部長のあいさつの後、氷見哲正教育長の祝辞、赤尾正春高岡万葉ロータリークラブ会長から激励の言葉をいただいた。

引き続き、今年度各種大会で優勝した団が優勝旗をそれぞれ披露した後、山口本部長より長年、献身的に活動した指導者２名に指導者表彰、また、３年以上活動した６年生の団員298名への努力賞を代表者に授与した。

最後に、参加者全員で、じゃんけん大会や色あてゲームのレクリエーションにより楽しく交流を深め、谷口副本部長の閉会のあいさつで終了した。

TOPIX トピックス

レスリング　世界選手権 48 kg級準優勝 !!
全日本選手権 48 kg級優勝 !!

登坂選手（左から2人目）

至学館大学１年（高岡市出身）　登 坂 絵 莉

私は、昨年初めて世界選手権に出場させていただきました。日本代表ということで緊張や不安も多々ありましたが、思いきって試合に挑みました。予想どおり外国人の力の強さを感じながらも順当に決勝まで勝ちあがることができました。しかし、決勝では勝てる試合を落としてしまい悔いが残りましたが、とてもいい経験になりました。

12月の全日本選手権大会では、一度も勝てたことのない選手に初めて勝っての優勝でとても嬉しかったです。絶対に勝つという強い思いが結果に繋がったと思っています。

今後はこの結果に満足せず、更に上を目指して一生懸命頑張っていきたいと思います。

吉田選手らと共に
登坂選手（右から3人目）

アジアクラシックパワーリフティング選手権大会

安居選手

松田選手（中央）

●マスターズⅣ（70歳代の部）74kg級
優　勝　安 居 民 雄

●マスターズⅠ（40歳代の部）93kg級
準優勝　松 田 龍 哉

12月10日―14日、インドで開催されたパワーリフティングのアジアクラシック選手権大会に、市勢の２選手が出場。マスターズⅣ70歳代74kg級で安居民雄選手（エアーズ）がトータル307.5kgで優勝、同Ⅰ40歳代93kg級で松田龍哉選手（高岡TC）が592.5kgで準優勝に輝いた。安居選手は「表彰式で日の丸を手に国歌を聞いて感動した」、松田選手は「自己ベストを更新したが及ばず、次回は優勝を」と語った。

日 本 リ ー グ 情 報

日本リーグ2012　２連覇達成!!

トナミ運輸株式会社
バドミントン部　監督　荒木　　純

2012シーズンのチームスローガンは、『連覇!!』を掲げ１年間、国内外で戦ってまいりました。

特に、日本リーグは特別なものであり、2012大会も苦戦し３チームが勝率で並び、マッチ率で他の２チームを上回っての２連覇を成し遂げることができました。この目標達成には、選手の日々努力は勿論のこと、日頃よりチームを支え応援してくださる高岡市・高岡市体育協会・会社の皆様、高岡市民愛好者の皆様の賜物です。心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

本年も、日本リーグ連覇に向けて選手達は更に精進を重ねてまいります。皆様方の温かいご声援をよろしくお願いいたします。

第30回ソフトテニス日本リーグ

株式会社タカギセイコー
ソフトテニス部　監督　百町　善明

大会前日、風雪の為４時間遅れの16時に広島市に到着。約１時間練習し翌日の大会に臨みました。

初日１勝１敗、２日目２勝１敗、３日目２敗の３勝４敗で６位という結果でした。

２位～４位が４勝３敗と同じ勝敗で、当チームも２位チームには勝利したが３位４位チームに競り負けてしまい大変残念な結果となりました。

どのチームと比較しても技術、体力に大きな差は無く、その瞬間のひらめきや、機転、駆け引き等、ゲームをこなして身につける部分に力を入れステップアップしていかなければと強く感じています。

平成24年度　高岡市体育協会表彰（児童・生徒）

■水泳競技

長澤　明生（下関小6年／高岡スイミングクラブ）
第27回全国少年少女水泳競技大会
女子飛込競技　３位

斉藤　大介（平米小6年／オーパス高岡）
第27回全国少年少女水泳競技大会
男子50m自由形　３位

■ソフトテニス競技

高畑　茉侑（高岡西高３年）
平成24年度全国高等学校総合体育大会
ソフトテニス競技大会　女子ダブルス　２位

中川　瑞貴（高岡西高２年）
平成24年度全国高等学校総合体育大会
ソフトテニス競技大会　女子ダブルス　２位

高岡西高等学校／ソフトテニス部
茂住　真生・堀井　詞弥・高畑　茉侑
山﨑　和・湊　和歌奈・中川　瑞貴
第37回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会
女子団体　３位

■バドミントン競技

太田　隼也（南条小2年／高岡ジュニアバドミントンクラブ）
第13回小学生ＡＢＣバドミントン大会
個人戦　Ｃの部　シングルス　３位

■ハンドボール競技

高岡向陵高等学校
／富山県少年女子ハンドボール選抜チーム
佐々木春乃・平井　悠菜・長江　瑠香
経塚　美月・三浦みな美・北原　佑美
林　のぞみ・奥田　結菜・土平　瑠華
檜木　祐穂・宮本　莉奈
第67回国民体育大会
少年女子　３位

■相撲競技

竹内　陽香（博労小６年）
第17回全日本女子相撲選手権大会
小学校６年生　50kg未満級　２位

中田萌々香（博労小６年）
第３回全日本女子相撲郡上大会
小学校6年生　中量級　３位

紅谷　樹里（芳野中３年）
第17回全日本女子相撲選手権大会
中学生の部　重量級　２位

■柔道競技

長内　香月（高岡龍谷高３年）
平成24年度全国高等学校総合体育大会
柔道競技大会　女子70kg級　優勝

■自転車競技

谷本　奨輝（氷見高３年）
第67回国民体育大会
自転車競技大会　少年男子　ケイリン　優勝

■レスリング競技

中谷　湖雪（国吉小４年）
平成24年度ジュニアクイーンズカップレスリング選手権大会
小学生３～４年の部　28kg級　２位

中村　成実（上野方小4年／高岡ジュニアレスリングクラブ）
第29回全国少年少女レスリング選手権大会
女子の部　４年生　30kg級　優勝

畔上　浩輝（東五位小4年／高岡ジュニアレスリングクラブ）
第29回全国少年少女レスリング選手権大会
小学生の部　４年生　28kg級　３位

武内　雅斗（博労小1年／高岡ジュニアレスリングクラブ）
第29回全国少年少女レスリング選手権大会
小学生の部　１年生　28kg級　３位

奥村　大地（万葉小1年／高岡ジュニアレスリングクラブ）
第29回全国少年少女レスリング選手権大会
小学生の部　１年生　18kg級　３位

苅部　将之（芳野中3年／高岡ジュニアレスリングクラブ）
沼尻直杯　第38回全国中学生レスリング選手権大会
男子の部　53kg級　５位

紺野　孝太（富山第一高３年）
第67回国民体育大会
少年男子　フリースタイル　60kg級　２位

北　尚恵（高岡商業高２年）
2012年クリッパン女子国際大会
カデットの部　52kg級　２位

堀江　一馬（高岡商業高３年）
風間杯　第55回全国高等学校選抜レスリング大会
個人対抗戦　84kg級　３位

林　賢也（高岡向陵高２年）
第67回国民体育大会
少年男子　グレコローマンスタイル　120kg級　３位

坂本　京太（高岡向陵高１年）
第67回国民体育大会
少年男子　フリースタイル　50kg級　３位

小倉　強太（高岡向陵高１年）
2012年度　JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアレスリング選手権大
グレコローマンスタイル　54kg級　３位

■フェンシング競技

米島　優夏（富山西高３年）
平成24年度全国高校総合体育大会
フェンシング競技大会　女子学校対抗　優勝

向井　愛美（富山西高２年）
平成24年度全国高校総合体育大会
フェンシング競技大会　女子学校対抗　優勝

■空手競技

西島　菜恵（西条小６年／秀武館）
第12回全日本少年少女空手道選手権大会
小学6年生女子　組手競技　５位

受賞者からのことば

女子飛込競技３位入賞

高岡スイミングクラブ　長澤　明生

私は、全国大会で表彰台に立つことができました。それはコーチからの指導、共に練習してきた友達、たくさんの人からの応援のおかげだと思います。

大会は10月にあり、平日の練習は夜の屋外プールだったので、とても寒くてきつかったけれど、本番では後悔せずに自分の力を出し切ることができました。

これからは、表彰台の頂点をめざしていきます。

ハンドボール競技を終えて

高岡向陵高等学校 ハンドボール部 主将　佐々木春乃

昨年度の国体では、１回戦で相手チームに「フィジカル負け」しました。技術と戦術を強調して自信を持って臨んでいただけに、大変ショックでした。以来「フィジカルにつぶされない技術と戦術」を獲得するため、富山県総合体育センターと連携しトレーニングを重ねてきました。

その成果は、夏の全国高校総体で実感として感じ取れるようになり、国体では優勝を狙っていましたが、相手のスピードに対応できず優勝には届きませんでした。後輩には、来年度こそ、優勝を勝ち取ってほしいと思っています。

平成24年度 (公財)高岡市体育協会研修会

平成24年12月１日㈯（公財）富山県体育協会専務理事の横嶋信生氏を講師に迎え、「富山県のスポーツ振興」と題して講演会が開催された。横嶋氏は昭和63年に県教育委員会体育課指導主事をはじめとして、現在に至るまで21年間体育行政に携わってこられた。以下に講演の要旨を簡単に述べたい。

2000年とやま国体では、①競技力対策本部の設置による組織整備、②強化合宿・遠征を充実させた優秀選手の育成強化、③優秀指導者の育成・確保による指導体制の整備等により、悲願の男女総合優勝を獲得することができた。これを契機に、本県は競技力の向上、施設設備の充実、指導者数の増加などスポーツ環境が著しく向上した。

国体後もジュニア選手の発掘に力を入れるために「未来のアスリート発掘事業」を自ら発案するとともに、ジュニア期の一貫指導体制の構築やトップアスリートの支援を推進した。成果として、全国大会やオリンピック等で県関係選手が活躍することが多くなり、県民に感動や勇気を与える機会が増えてきた。

また、横嶋氏はお子様すべてをハンドボールの全国大会で活躍する選手に育てられた。それだけでなく、ハンドボールで活躍したい多くの選手にも練習環境を整えるなどの支援を積極的に行い、ハンドボールの競技力向上に貢献された。

横嶋氏の話は体育行政の第一人者として、経験に裏付けされた説得力のあることばがあり、選手の育成強化に対する熱い思いが強く伝わるものであった。

広報調査委員　坂本　雅則

第32回高岡万葉マラソン

11月18日㈰約1700名の選手が参加し、時折、降雨となる悪天候のもと万葉路を走りました。

万葉マラソンＴシャツのデザインが採用されて

高岡工芸高校　デザイン・絵画科　３年　吉中　星奈

Takaoka Manyoh Marathon the 32nd

万葉マラソンＴシャツは、有名な「義経岩」とそれを横目にして走るランナーを意識した「足跡」のデザインを考案しました。文字はマラソンの楽しさが出るように英語で柔らかい書体にしました。

自分のデザインが採用された時は驚きました。また、私のデザインのＴシャツをいただいたことで、地元のマラソン大会だということもあり親近感も湧いてきました。

マラソンに参加した方やクラスのみんなにも配られ、自分の作品を見てもらえてうれしく思いました。自分のデザインしたしたものが製品化され、あらためてうれしさがこみ上げ良い経験となりました。このような機会をいただきありがとうございました。

万葉マラソンポスターのデザインが採用されて

高岡工芸高校　デザイン・絵画科　２年　武内　由佳

万葉マラソンのポスターを描くときに、このポスターを見た人には、マラソンに対してプラスのイメージを持ってほしいと思って描きました。

ゴールに向かって走り出す少年の前向きな姿勢や、背景の青い空は澄んだ心を、三枚の写真はマラソンが良い思い出のひとつとなるようになどということをポスターにこめました。今回私のポスターが採用されたのは、私がポスターをとおして伝えたかったことが見る人に伝わったからだと大変うれしく思いました。

万葉マラソンボランティアを経験して

高岡西高等学校　野球部マネージャー　２年　佐伯　奈菜

私は、高岡西高校野球部のマネージャーとして万葉マラソンボランティアに参加しました。去年同様、あいにくの雨でとても寒かったのですが、大会には小さな子どもから年配の方まで多くの選手が参加していました。

雨の中ずっと立っていなければいけない仕事だったので、思ったよりも大変でしたが、完走された方に「お疲れ様です。」と声をかけると、「ありがとう。寒い中お疲れ様。」と言ってくださる方がいて、すごく温かい気持ちになりました。このボランティアでは、参加者から関係者の方々まで幅広く話せる機会があり、ボランティアの私が元気をもらえるようなとてもよい経験をすることができました。

合気道　新春武道稽古始め

新年恒例の武道稽古始めが、１月４日㈮県営高岡武道館など３会場で行われ８団体（種目）、総勢約800名が参加し、今年一年の精進を誓った。

開会式では、合気道連盟の会員が、模範演技を披露し、参加者は熟練された技の数々に見入っていた。

合気道は、日本伝統の柔術・剣術等の武術を発展させた現代武道であり、相手の力と争わずにその攻撃を無力化し、相手を殺傷せずに導くことを目的とする。年齢や性別・体格体力に関係なく、また、試合をせず、お互いの習熟度に合わせて技を繰り返し稽古し、心身の練成を図る。そのため、老若男女を問わず誰でも鍛錬をすることができ、また護身術や健康法としても最適な総合武術である。

合気道連盟　会長　寺井　和弘

ジュニア選手育成指導者研修会に参加して

定塚Jumpスポーツ少年団（バレーボール）　中島由香子

スポーツをする上で、体幹を鍛えることが大事だと昨今言われていますが、トレーニング方法がよくわからない私は泉敏郎先生の「ジュニア期における身体的特徴とトレーニングの種類」という題目の研修会に参加してきました。

いろんな筋肉を動かし、筋肉に刺激や負荷をかけることを実際に体験してきました。

深呼吸をする時、肩をかるく押さえてもらうことによって負荷をかけ、呼吸筋を鍛えられるとのこと。呼吸筋…初めて聞いた筋肉でした。

トレーニングの重要性は理解しているつもりですが、どうしても技術の練習に時間を割いてしまいがちです。怪我をしない体をつくる上でも、トレーニングがとても大切だということを改めて気づかされ、日々の練習に少しずつでも取り入れていこうと思いました。

平成25年２月19日／竹平記念体育館で開催
講師：泉　敏郎 氏（富山健康科学専門学校長）

平成25年度　高岡市民歩こう会　年間コース表

●月日	●コース	
4月7日㈰	高岡	万葉ラインコース 「二上山 城山公園」コース（約6㎞）
4月21日㈰	魚津	「蜃気楼ロードを歩く」コース（約6㎞）
4月29日㈷	第18回　かなざわグリーンウォーク（6㎞･12㎞･19㎞） （かなざわグリーンウォーク実行委員会主催事業） ※別途申込必要（参加料別途）	
5月5日㈰	富山	新しい富山大橋・呉羽丘陵多目的広場コース （約6㎞）
5月19日㈰	新湊	新湊大橋＝あいの風プロムナードからの 眺望を楽しむコース（約6Km）
6月2日㈰	敦賀	大陸文化の玄関口敦賀港史跡群、北陸道の 総鎮守気比神社、日本三大松原の一つ 「気比の松原」を巡るコース（約6㎞） ※貸切バス使用：１台 ※別途申込必要（参加料別途）
6月16日㈰	福岡	「福岡公園＝旧福岡町民公園」コース（約6㎞）
7月7日㈰	戸出	「西部金屋の毘沙門杉」と 「戸出七夕」コース（約６㎞）
7月21日㈰	富山	「富山の和漢薬のかおり」コース（約6㎞）

会員募集　平成25年度 高岡市民歩こう会

年会費：2,000円

■集合時間・場所などは『市民と市政』もしくは体育協会ホームページをご覧ください。
■雨天決行です。各自雨具等をお持ちください。
■会員は年会費2,000円で通常参加料は無料。
一般の方は、その都度200円の参加料が必要です。

●月日	●コース
9月1日㈰	島尾　シーサイドウォークコース（約６㎞）
9月15日㈰	小杉　下条川遊歩道コース（約６㎞）
10月6日㈰	富山　富岩運河遊歩道中島閘門コース（約６㎞）
10月14日㈷	スポレク高岡2013（約５㎞） （高岡市体育協会主催事業）
10月20日㈰	氷見　阿尾城址・番屋街コース（約８㎞）
11月3日㈰	高岡　西山水道つつじ公園コース（約６㎞）
11月17日㈰	高岡　万葉ラインコース　二上山山頂（約５㎞）

第30回記念　富山県小学生駅伝競走大会

高岡市チームアンカーがゴール！

11月11日㈰、富山県駅伝競走大会30回を記念して、小学生駅伝競走大会が県庁周回コースにおいて行われた。５月の選考会にて選ばれた高岡市選抜チームの選手達は、７月から週１回の合同練習を積み重ねて本番に臨み、12チーム中３位という見事な成績を収めた。また、駅伝終了後に行われた友好レースにおいても、出場選手すべてが上位でゴールし、選手層の厚さを見せた。

練習中・大会時ともに、全力を尽くし、かつ互いを思いやる心を忘れないさわやかな選手達。野球・サッカー・バスケットボール・ソフトボール・水泳など、普段取り組んでいるスポーツは様々であるが、いずれもこれからの活躍が楽しみである。

小学生大会に引き続き行われた郡市対抗大会では、見事４位入賞を収めた。

<高岡市選抜チームの選手>

男子		女子	
１区	中野　友太（下関小）	２区	濱田　乃和（木津小）
３区	高嶋　翔太（東五位小）	４区	神嶋　紗良（博労小）
５区	金場　優史（野村小）	６区	中野　希羅（下関小）
７区	澤　力也（牧野小）	８区	野嶽あさひ（戸出西部小）
９区	北崎　義己（戸出西部小）	10区	鈴木　陽香（福岡小）
友好レース	野畑　昂希（太田小） 田中　義久（横田小）	友好レース	島田　結衣（木津小） 長澤　明生（下関小）

喜びの選手と役員達

地域スポーツ

赤丸地区体育振興会

第31回　赤丸地区住民運動会

昭和57年６月に体育館が建設され、その時に住民の手で「赤丸豊かな村づくり・手づくり広場」というグラウンドが作られました。

それから昨年の８月19日まで、31回を数える地区住民運動会が毎年開催され、11種目の内、今も継続している種目として、未就学児の宝探し、60歳以上の玉入れ、一般の綱引き（総当たり戦）を行っています。

当地区も、もれなく少子高齢化の波にのり全自治会が参加できない人数、種目もあり、内容の変更そして種目の減少等、毎年大会前の役員会で検討課題になっています。

年に一度、このグラウンドで住民同士が再会できることを楽しみに参加されています。そして自治会挙げて最後まで応援が途切れません。

今後も、地域住民の方と協力しながら、この行事を継続していきたいと思っています。

高岡市スポーツ少年団活動紹介

空手

空手部会には、３つの団体があり、園児から中学生まで約50人が登録しており、毎週３～５日間の練習を行っています。

礼節、心身の鍛練、勝って驕らず相手を称える武道の精神の取得を目指し、厳しく、時には和やかに稽古に取り組んでいます。道場では、「元気があれば何でも出来る」をモットーに、大きな声を出すことから始め、国体選手や先輩方から指導を受け技術を磨いています。また、練習の成果を発揮する場として、５月開催の市民体育大会を皮切りに、県・北信越・全国大会等、年間10回以上の試合に参加しています。

昨年８月に、東京武道館で開催された全国少年少女大会では、県代表として９名出場するも上位入賞は果たせませんでしたが、北信越大会では多くの入賞者を出しました。また、会派の全国大会に於いて中学１年の部で20年振りに優勝者を出すなど、スポーツ少年団各大会も含め、常にトップクラスの成績を収めています。

この様に、全国大会を目指す児童には、県内外を問わず強化の場を提供し、そこまでは求めない児童には、空手の楽しさを身に付ける練習等、個人に合った取り組みをしています。

その他に保護者会も充実しており、試合のサポートや、レクリエーション等を通じてコミュニケーションを図り、子供達の成長を見守っています。

興味を持たれた方は、当道場ホームページを参照して下さい。

http://www.cometweb.net/~gosinkan/

空手部会　委員長　島　久雄

バドミントン

バドミントン部会は、現在４団体、50名余りの児童が週３回から４回活動しています。また、県や市のバドミントン協会主催による強化練習会に参加し、技術の向上に励んでいます。

バドミントン競技は、ラケットが長く腕の長さも加わって上手くシャトルに当てることさえ難しく、ラケットを自在に扱うには２～３年を要することや瞬時に反応する敏捷性と長いラリーに耐える持久力を要する競技であり、児童の身体能力を向上させる上で大変優れた競技だと思っています。

毎年、スポーツ少年団大会に併せて実施する本部長旗争奪バドミントン大会や各チームとの交流会・練習会を通して、児童達や指導者同士の交流を深めています。

スポーツを志す者にとって、競技のトップを目指す者、生涯を通じて楽しむ者、指導者となって後継者の育成に情熱を燃やす者、どの人生も素晴らしいものである。

私も、競技で培ってきた技術と指導経験を生かし、様々な可能性を持つ児童の育成にこれからも邁進したいと思います。

バドミントン部会　委員長　宮林照男

国吉校下体育振興会

校下住民体育大会

国吉校下体育振興会の主催による「校下住民体育大会」は、老いも若きも、住民の健康の増進と親睦を深めることを目的に、今年で回を重ねること第53回を迎えることになります。

開催する時期は様々なご意見もありますが、８月の第３日曜日となっております。

地域を８つの分団に分けて、各分団が優勝に向けて一致協力しながら、和気あいあいと競技を行っています。

我が地域にも少子化傾向が否めず、小学生の学年を指定した団体競技では、人数を揃えることが出来ない種目が出てきたため、打ち合わせ時には子供の人数確認が必須となりました。

競技の中で盛り上がりを見せるのが、やはり「綱引き」と「男女年代別リレー」です。この時ばかりは、皆さんがテントから身を乗り出して選手の応援をしています。

当振興会は、スポーツを通じて住民の親交がより一層深まるよう、様々な企画に取り組んでいきます。

スポーツ施設紹介　市営前田庭球場

市営前田庭球場は、緑に囲まれた静かな所で、市内唯一のアンツーカーコートで足・腰に負担がかからず初心者や高齢者にも優しい施設です。周辺には前田利長公墓所、県営高岡武道館があります。

利用時間は、午前９時から午後９時までで、コートは８面あり、内４面は夜間照明設備があります。また、土曜日は小・中・高校生に無料開放（午前９時から午後５時まで）しています。

現在、あさがおクラブ、高岡市ソフトテニス連盟、木津ソフトテニスクラブ、高岡ソフトテニス少年団、SEIBUスポーツクラブ、芳野中学校などが定期的に使用しています。また、個人使用も出来ます。休場日は毎週月曜日です。（月曜日が祝日の場合は翌日）

問合せ先
〒933-0017　高岡市関（前田町）72
TEL／FAX：0766-24-1438

市営前田庭球場 利用者の声!!

★私達は、ソフトテニス（軟式庭球）を楽しむ集まりでサークル名は「あさがおクラブ」といいます。

メンバーは、30代～70代と幅広く、中には、全日本選手権大会出場経験者も多数所属しておりますので、初心者の方も基本から充実したレッスンを楽しむことが出来ます。恵まれた環境の「前田コート」において、毎週二回活動しています。また、日ごろより万全のコート整備がなされていて、心地よくプレーができます。

ソフトテニスを通じて快い汗を流しませんか！

年齢を問わずお待ちしています。

☆**問い合わせ先**：090－1636－7833（担当　政地）☆

高岡市体育協会ホームページについて

ホームページには、高岡市関係の大会・競技会、スポーツ教室及び広報紙「スポーツ高岡」のバックナンバー（「あすりーと高岡」含む）を掲載しております。

また、市民体育館、竹平記念体育館、スポーツコアの予約状況も確認できます。

詳しくは、
http://www.takaoka-sports.jp/ をご覧ください。

クラブ紹介　木津ソフトテニスクラブ

『文部科学大臣表彰を受賞して』

監督　高田　享

当クラブは、平成４年に創部し、昨年20周年の節目の年を迎えました。卒団生は190名余りを数え、現在は25名の子供たちが毎週２回、前田庭球場などで元気よく活動しています。

この節目の年に、地域におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献した団体として、10月５日に「生涯スポーツ優良団体　文部科学大臣表彰」を受賞しました。受賞祝賀会では、多くの皆様に祝っていただき、改めて周囲の支えや協力があることを実感しました。

今後も「元気なあいさつ、感謝の気持ち」をモットーに、子供たちへ「ソフトテニスの楽しさ」を伝えていきたいと思います。

掲示板

スポーツ吹矢で健康づくり

私たちは、静かなエクササイズとして人気が高まっている「スポーツ吹矢」を通して、健康づくり・仲間づくりに励んでいます。

スポーツ吹矢は、長さ1.2mの筒にプラスチック製の矢を込め、５～10m先の的に息を吹いて射る競技です。腹式呼吸を正しく行うと、腹筋が鍛えられ姿勢も良くなりますし、命中したときはとても爽快で、ストレス発散にもなります。

現在、会員は26名で週に３回楽しんでいます。老若男女問わず、誰でもすぐに楽しめますので、小学校の親子活動や公民館行事など、是非一度体験してみてはいかがでしょうか。

◇**活動日**　毎週月曜日　９時～11時　福田公民館
毎週火曜日　19時～21時　蓮美町公民館
毎週木曜日　18時30分～20時30分　福田公民館

◇**問合先**　㈳日本スポーツ吹矢協会
富山県 万葉高岡支部 支部長 中川昌敏
TEL 22－1973

編集後記

生涯スポーツとは、『生涯にわたって、一生の間　スポーツとかかわる』の意味であり、子供の体力づくり運動や、中・高校生など青少年・成人が記録などを競う競技スポーツ、高齢者の健康づくり運動もすべて生涯スポーツで、個々のライフステージに応じて運動内容に違いが出てきます。また、スポーツをすることだけでなく、観るスポーツ・支えるスポーツも含めて全てが生涯スポーツです。

高岡市体育協会は競技スポーツと市民スポーツ（健康づくり）が統合し、情報紙も「あすりーと高岡」から「スポーツ高岡」になり、今回10号になりました。これからも「スポーツ高岡」で市民の皆さんに生涯スポーツ情報を発信してまいります。　広報調査委員　北村昌利